

重監房資料館



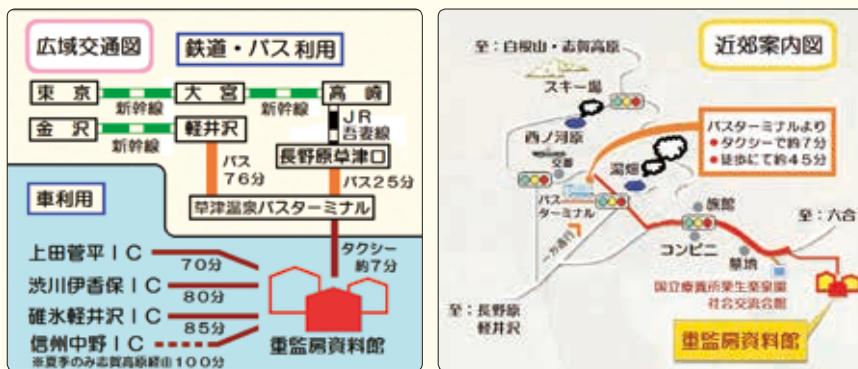
所在地：〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町草津字白根464-1533

アクセス：電車とバス：最寄り駅からバスで「草津温泉バスターミナル」下車
 JR吾妻線長野原草津口駅から、JRバスで約25分
 北陸新幹線軽井沢駅から、草軽交通バスで約76分
 草津温泉バスターミナルから重監房資料館まで
 タクシーで約7分 徒歩で約45分

自動車：関越自動車道渋川伊香保ICから 約1時間20分

上信越自動車道碓氷軽井沢ICから約1時間25分

同 上田菅平ICから約1時間10分





常設展示



常設展示



特別病室（重監房）跡地

行っている主な事業

- 資料収集
- 資料保管(整理・修復・複製)
- 調査研究
- 展示(常設展・企画展)
- 教育普及
(重監房跡地案内・語り部活動・講演・印刷物発行・活動支援 等)
- 特別病室(重監房)跡地の保存

沿革・概要

「重監房」とは、群馬県草津町にある国立療養所栗生楽泉園の敷地内にかつてあった、ハンセン病患者を対象とした懲罰用の建物で、正式名称を「特別病室」といいました。

しかし、「病室」とは名ばかりで、実際には患者への治療は行われず、「患者を重罰に処すための監房」として使用されていました。

重監房(特別病室)の収監に関しては、その運用や手続きなど未だに不明な点が多くあります。重監房資料館は、こうした重監房とハンセン病問題に関する資料の収集・保存と調査・研究の成果を発表することにより、人の命の大切さを学び、広くハンセン病問題への理解を促すことで、ハンセン病をめぐる差別と偏見の解消を目指す活動をしています。

また、国立療養所栗生楽泉園社会交流会館の展示室とも至近にあり、療養所見学に併せてハンセン病問題全般への理解を深めるにも最適な施設です。

基本情報

フルオープン期間(4/26～11/14)

●対象 個人・団体・学校 ●開館時間 9:30～16:00(入館15:30まで)

団体専用期間(11/15～4/25)

●対象 予約した団体・学校のみ ●開館時間10:00～15:30(入館15:00まで)

●休館日 月曜日、祝日の翌日、年末年始、館内整理日 ●入館料 無料

●事前申込 団体(5人以上)は2週間前、学校は1か月前までに必要。個人は開館を要確認

●TEL 0279(88)1550 ●FAX 0279(88)1553 ●<http://sjpm.hansen-dis.jp/>